

農業経営の厳しさが改善される兆しが一向に見えない中、地産地消、経営多角化、産地特産品、6次産業化、農産物直売所などのキーワードに象徴される地域の活性化につながる新たな動きがクローズアップされています。

大会では地域が目指すべき集落における全員参加型の元気な農業について学び、考えます。

湖南地域農業振興大会

多数の参加をお待ちしています！

日時 平成25年2月16日(土) 午後1時30分(開会)

会場 栗東芸術文化会館さきら中ホール(JR栗東駅東口)

裏面に略図

参加者 湖南地域の農業者及び地域農業の振興を支援する機関・団体

【集落営農組織、認定農業者、特産物生産・加工グループ、直売所出荷者・運営者など地域農業の振興、活性化を目指す農業者は積極的に参加ください】

プログラム

講演 【地域ぐるみで地産地消～第6次産業化】

「一歩進んだ集落営農の実践」

農事組合法人 万葉の郷ぬかつか 副理事長 福島芳嗣氏

集落一農場から集落内の「人」「モノ」を活用して農産物の加工・販売へ、消費者に愛され支持され、みんなが参加できる集落営農を展開

講演 【地域の誇りが人をつなぎ、小さな経済を動かす】

「無いもの探しよりある物磨きで地域が元気に！」

食環境ジャーナリスト、食総合プロデューサー 金丸弘美氏

食の総合プロデューサーとして食育と地域づくりの連携、展開といった食のアドバイザー事業、学校を対象の公開授業、大学から幼稚園の食の講師のほか、ラジオ、テレビ出演、講演活動及び著書多数

参加費 無料

(注)お車でお越しの際は「さきら」の駐車券を受付に提出ください。

主催：湖南地域農業センター

〒520-2331 野洲市小篠原2142-3 TEL077-587-0481 FAX077-587-2525

栗東芸術文化会館さくら 付近図 栗東市巻二丁目1番28号

